

◆ 2022 年 度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：原市沼を愛する会

25A-42

代表者：代表 飯坂 陽治

URL :

1. 活動が必要とされた状況

上尾市・原市沼川のそばに蓮池を作り、古代蓮を育て始めて28年になります。

蓮池は観蓮者が蓮を身近で楽しめるよう遊歩道で区切られた25の池からなり、多い時は来客数が1万人を越え、現在に至っています。池の周りの土止めは、ベニヤ板と間伐材の木杭から、耐久性のある資材を使い、ボランティアの労力軽減を図るとともに、遊歩道の安全性を保持していくための土止め補修と安全柵設置を進めています。今回は、蓮池の遊歩道に除草シートを敷き、来園者の歩きやすさと草取り作業の改善も併せて進めました。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

10月～11月、ボランティア作業員5人で主要遊歩道に除草シートを敷設しました。



（除草シート敷設作業）

3. 活動の成果

遊歩道の安全性、遊歩道に敷いた除草シートの成果は2023年夏の原市沼蓮池の一般開放時によりはっきりすると思います。



（遊歩道に敷設した除草シート）

4. 今後に残された課題

蓮池の土手補修は優先度の高いところから実施していますが、まだ手を付けていない所も順次行いたいと考えています。また、遊歩道に生える雑草を抑え、ボランティアの労力軽減を図るためにも残りの遊歩道に防草シートの敷設を行いたいと考えています。